

ふれあい

fureai

Hospital public information magazine



TAKEDA
general hospital

VOL.179

2023

7・8

月号



2023年度の初期臨床研修医

TAKEDA general hospital

竹田総合病院

<http://www.takeda.or.jp>

contents

2023年度 初期臨床研修医の紹介

タンパク質について

白内障について

介護職員実務者研修開講式

只見線地域コーディネーター

● 新井 崇士
あらい たけし

お世話になっております。初期臨床研修医の新井崇士です。入職してから2か月経ち、自分の無力さを日々痛感しますが、様々な職種の方たちに助けられながら毎日

2023年度 初期臨床研修医の紹介

私たちは2年間の研修を全力で頑張ります！
よろしくお願いします。

竹田総合病院では、今年度12名の臨床研修医を迎えました。

病院スタッフ一同、大きな希望を抱き入職した研修医の期待を裏切らない研修が行われるよう、責任を持って研修体制を整えていきたいと考えています。

4月に入職したばかりの研修医一人ひとりに、今まで研修してきた感想やこれから研修を行うにあたっての想いなどを聞いてみました。

成長を感じられる日々です。竹田総合病院のスタッフは、皆優しく新人の私にも丁寧にご指導いただき本当に感謝しております。これから感謝の気持ちを忘れずに頑張ります。

● 菊地 大貴
きくち ひろき

初期臨床研修医1年目の菊地大貴と申します。入職してからあっという間に2か月が過ぎようとしています。できる仕事はまだまだ少なく、勉強しなくてはならない事も山積みで、自分の無力さを痛感する日々ですが、上級医の先生をはじめ医療スタッフの皆さんの熱心なご指導のおかげで、少しずつではありますが成長も感じております。患者さんのため精進して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

● 吉川 立三郎
きよかわ たつさくろう

はじめまして、初期臨床研修医1年目の吉川立三郎と申します。



指導医より中心静脈カテーテル穿刺を教わる研修医

早いもので、会津で働き始めてから2か月が経ちました。未熟な部分が多く、無力さを痛感する毎日ですが、先生方、スタッフの皆さんの熱心なご指導により、毎日学びが多く非常に充実しております。会津の医療に少しでも貢献できるように今後も精進して参りますので、何卒宜しくお願いいたします。

● 木村 しおり
きむら しおり

初期臨床研修医1年目の木村しおりと申します。入職から2か月が経ち、日々の業務の傍、田畑の間の道を走ったり、近くの山に登ったり、地元の農産物を頂いてみると、充実した会津ライフを送っております。まだ不慣れな点も多いですが、今後、地域や病院職員の皆様に頼っていただけるよう、日々精進いたします。2年間どうぞよろしくお願いいたします。

● 熊谷 康平
くまがい こうへい

初期臨床研修医1年目の熊谷康平と申します。働き始めてから2

か月が経ち、上級医の先生やコメディカルの方から温かなご指導を受け、少しずつできることが増えていく日々喜びを感じながら研修生活を送っています。このような素晴らしい環境で研修をできることに感謝し、1日でも早く会津の医療に貢献できるよう日々精進して参ります。

●黒木 優佑

初めまして、初期臨床研修医1年目の黒木優佑と申します。出身は福岡、大学は東京で過ごしておりましたが、縁あって竹田総合病院で社会人としての一步を踏み出すことができました。先輩医師や周りの医療スタッフの方々、地域の皆様に助けられてばかりですが一つひとつ学びを進め、少しでも会津地方の医療に貢献できるように精進して参ります。

●小林 傑

はじめまして。初期臨床研修医1年目の小林傑と申します。研修も気付けば2か月が経ちました。まだまだ慣れないことが多く、こ

迷惑をお掛けする事が多いですが、先生方、先輩、同期、そして優しいスタッフの皆様ののおかげで充実した日々を送れています。少しでも早く病院に貢献出来るよう精進して参りますので、よろしくお願い致します。

●鍋島 舜孝

初めまして、初期臨床研修医1年目の鍋島舜孝です。地元会津に戻り、長年夢見た職に就き、研修を始めて早2か月が経ちますが、自身の未熟さと至らなさを痛感する日々を送っております。1つの手技の向こう側に必ず患者さんがいます。成功も失敗もよく反芻し、一日一日を噛み締めながら実り溢れる研修にしていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

●引地 隼人

初めまして。引地隼人と申します。出身地である福島県の竹田総合病院で、医師としての一步目を歩み始めることができ、大変嬉しく思います。この2か月間は自分

自身の無力さを実感する日々でした。しかし、先輩医師からの手厚いご指導や医療スタッフの皆様に支えられ、できることが増えていく喜びも日々感じています。今後ともご指導のほど、よろしくお願い致します。

●丸谷 将泰

初期臨床研修医1年目の丸谷将泰と申します。私は会津出身ですので、育んでいただいた土地で研修ができて大変光栄です。最初の2か月を終えましたが、己の未熟さを痛感する日々でした。指導医や看護師をはじめとした職員の方々、地域の皆様方のご指導、ご協力に感謝し、会津の医療に僅かでも尽力できるよう精進してまいります。

●水野 雄太

初期研修が始まり、早くも2か月が経過しました。実際に研修医として働かせていただく中で、医療は多くの医師・コメディカルの方々の協力で、提供できるものだと感じております。私もその一員

としての自覚を持ち、会津地域の医療に貢献できるように精進していきたく思います。2年間と短い間ではありますが、どうぞよろしくお願い致します。

●力丸 由衣

1年目初期臨床研修医の力丸由衣と申します。初期研修が始まり、あっという間に2か月が経ちました。指導熱心な先生方に囲まれ、非常に充実した研修生活がスタートできました。地域の方々のふれあいを通じて、元氣と笑顔の大切さを学び、それを患者さんに届けることが使命だと感じています。一步一步、地域に貢献できる医師として成長していきたいと思えます。



縫合・糸結びの練習をする研修医



総合医療センター2階外来
皮膚・排泄ケア認定看護師

こじま ちえ
児島 智恵

私は2009年に皮膚・排泄ケア認定看護師となり、現在は2階外来の主任として勤務しています。皮膚・排泄ケア認定看護師は「WCOナース」と呼ばれ、褥瘡などの創傷(Wound)管理、ストーマ(Ostomy)と失禁(Continence)などの排泄管理、患者さん・ご家族の自己管理、セルフケア支援に関する専門の知識と技術を有する看護師とされています。

私は褥瘡予防対策委員会の一員として、形成外科医や管理栄養士・看護師と共に褥瘡がある入院患者さんへ褥瘡回診を行い、褥瘡処置やクッションを利用したポジショニング・栄養評価など多職種と連携し、より良いケアの提供とスタッフへ指導を行っています。また、高齢者の方に多い皮膚の

摩擦による皮膚裂傷、尿や便失禁などが続くことによる失禁関連皮膚炎を予防するために、保湿・清潔などのスキンケアの方法について指導を行っています。

その他に泌尿器科外来のストーマ外来を担当しています。膀胱がんのため膀胱全摘除術と尿路変向術(ストーマ造設)を控えている患者さんには、ストーマについて情報提供を行い、ストーマを保有

患者さんやご家族の方が

安心して生活を送れるよう

ケアしていきたい

されている患者さんには、ストーマ装具の選択やストーマ周囲皮膚の管理、日常生活のアドバイスや精神的なサポートを行っています。患者さんのストーマの形は人様々で、お腹に皺やくぼみがあることでストーマ装具から便や尿が漏れることもあります。患者さんは一度漏れを経験すると常に不安



褥瘡がある入院患者さんへ褥瘡回診

を抱えて生活することになりますので、その対処方法を指導し漏れが無くなった時には、患者さんだけでなく私自身も安堵します。

これからも、患者さんやご家族の方が安心して日常生活を送れるように、スタッフと協力しながらケアに取り組んでいきたいと思っています。

当院では皮膚・排泄ケア認定看護師として、3人のスタッフが外来・病棟に配置され、その中でも児島さんは、主任の立場でチームをまとめ、院内外で様々な教育的活動に取り組んでいます。

疾患によりストーマ造設を余儀なくされる患者さんとは、外来受診の時点から入院・退院まで継続して関わることで信頼関係を築き、退院後も長くお付き合いしている方もいらついています。

外来での顔の見える関わりが、不安軽減につながるものと感じています。今後も患者さんの悩みに対し、一緒に考え解決に導くことができるような活躍を期待しています。

上司か
とこ
上ひ

渡部 智子
わたなべ ともこ

総合医療センター2階外来課長



はじめに

最近「高たんぱく質」や「たんぱく質○○g」と記載されている食品を、よく目にするのではないのでしょうか。

このような「たんぱく質補給食品」の市場は、2015年には1,000億円にも満たない市場でしたが、2021年以降になると2,000億円を超え、これからも拡大が予想されています。

たんぱく質の役割

たんぱく質は、筋肉や髪の毛、血液やホルモンなど、体を構成する組織の材料になります。

そして、これらは常に合成と分解が繰り返されているため、たんぱく質の補給も毎回の食事から摂る必要があります。

フレイル予防にもたんぱく質

2020年より、厚生労働省から75歳以上の後期高齢者を対象とした、フレイル検診が実施されて

います。

フレイルとは、心と体の働きが弱くなってきた状態（虚弱）をいい、運動の実施状況、食事の摂取状況がこのフレイル検診のチェック項目に挙げられています。

前述しましたが、筋肉は常に合成と分解が繰り返されているため、合成に必要なたんぱく質が十分に摂取できていないと分解だけ

たんぱく質について

が進み、筋肉量が低下する恐れがあります。

たんぱく質の必要量

さて、皆さんは「たんぱく質が多く含まれる食品」を聞かれたら何を思い浮かべますか？

そして、それは普段、食事のなかではどれくらいの頻度で召し上がっていますか？

主に多く含まれる食品として、肉・魚・卵・大豆・大豆製品・牛乳・乳製品が挙げられます。食品中に含まれるたんぱく質量の目安としては、(表1)のとおりです。

これら食品を朝食・昼食・夕食のどこかに偏らないよう、それぞれ1〜2品程度、召し上がると良いですね。市販で買えるたんぱく

栄養科
給食マネジメント室室長
黒岩 敏

質補給食品は、効率よくたんぱく質を摂取できるので利用するのも良いでしょう。

腎機能の低下がある方は、たんぱく質の摂りすぎには注意が必要です。主治医又は管理栄養士にご相談ください。

おわりに

当院では毎月、無料の個別栄養

相談(図2)を10〜11時に総合医療センター1F正面入り口付近で実施しています。日常の食事に関わる相談も受け付けておりますので、是非お立ち寄りください。

●問／栄養ステーション

0242(23)7601

食品名	分量	たんぱく質量
鶏肉(唐揚げ用)	3ヶ 60g程度	10g
鮭切り身	1切れ 70g程度	15g
卵	Mサイズ	6g
納豆	1パック 50g	8g
絹豆腐	300g 1/4丁	3.7g
牛乳	180ml	6g

(表1)

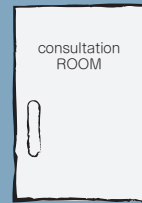
無料 個別 栄養相談 2023年度の予定	
2023年	2024年
4月 13日(木)	1月 11日(木)
5月 11日(木)	2月 8日(木)
6月 8日(木)	3月 14日(木)
7月 13日(木)	
8月 3日(木)	
9月 14日(木)	
10月 12日(木)	
11月 9日(木)	
12月 14日(木)	

(図2)



眼科 科長
吉田 直樹
よしだ なおき

きょうは
眼科
です



こんにちは
診察室です。

白内障はく ない しょうについて

こちらからこんにちは診察室です。
このバックナンバーをご覧くださいませ。



はじめに

人間が五感（視覚、聴覚、嗅覚、触覚、味覚）で受け取る情報のうち8割は視覚からの情報といわれています。運転など自立した活動の継続や認知機能の低下予防など、人生100年時代とも呼ばれる長寿社会において、よりよい視覚の維持はとても重要です。しかし、長寿社会において避けられないのが、加齢が発症や進行に大きく関わっている白内障という病気です。

白内障とその症状

白内障は、目の中の水晶体という組織が濁ってしまう病気です。

水晶体は目に入った光を集めて

ピントを合わせる、カメラというレンズの役割をしています。この組織が濁ってしまうとフィルムの役割をする網膜に届く光の量が減少するため、ぼやける、かすむ、ものが見えにくいといった症状が現れます。また、濁った組織が光を散らしてしまうため、屋外の光や対向車のライトなどがまぶしく感じることもあります。目の中のレンズが濁っていますので、眼鏡やコンタクトレンズでの矯正では、視力が上がりなくなります。

主な原因は加齢で、白髪や肌のシワなどと同じで歳とともに誰にでも生じます。個人差が大きいで

すが、早い場合は40歳代から始まり、年齢とともに増加します。また、糖尿病やアトピー性皮膚炎がある場合、過去に目を強くぶつけたことがある場合、ステロイドという薬を使っている場合などは、比較的若いうちに発症しやすい傾向があります。

治療と手術のタイミング

白内障の症状を改善し、視力を回復する方法は手術しかありません。「白内障の目薬」は、発症初期のものの進行を遅らせる目的のもので、効果には個人差もあります。

点眼薬では視力は回復せず、進

行を完全に止められるものでもありません。点眼薬による治療を行うかは年齢や視力、白内障の程度などを考慮して決めています。点眼薬は処方せず、視力や症状を確認しながら手術時期を決めている人も多くいます。

手術のタイミングは「日常生活や仕事に支障を感じる、もしくは見えにくさが日常的に気になり、手術を受けたいという気持ちになったら」と説明しています。「自分では決められないので時期がきたら医師から勧めてほしい」と言われることもあります。視力では決められず、(1・0)の視力があってもまぶしさやかすみ

「白内障」についてご説明します。

気になって手術を希望する人もいれば、(0.4)まで視力が低下しても気にならない人もいます。ただし、運転免許をお持ちの方は普通免許で(0.7)の視力が必要ですので、それを下回りそうな場合は手術を勧めています。

また、あまり歳を重ねると目の組織も弱くなつて手術のリスクが高くなりますし、他の疾患や認知機能の低下で手術を受けられなくなることもありますので、年齢などを考慮し「あまり待ちすぎず、そろそろ手術を考えたいほうがいい」と勧める場合もあります。

手術について

白内障の手術は、濁ってしまった水晶体を超音波で碎いて取り除き、代わりに人工の眼内レンズを移植するものです。日帰りで行う施設も増えていますが、当院では全例入院(原則1泊2日)で行っています。両眼の手術を行う場合は、片方ずつ2回に分けて最短で2週間程度、間隔をあけて行います。

手術後、少なくとも1週間程度

は車の運転ができず、農作業や土木作業も1か月程度できませんので、支障がある方は手術日を調整します。手術時間は多くの場合10分間前後で、局所麻酔(痛み止めの点眼薬等)で行います。手術中も声は出せますので、痛みや気になることがあつた際は、お話しただきながら行っています。

一晩は眼帯で保護しますが、翌朝には外します。退院後の眼帯は不要ですが、保護眼鏡をかけて外傷などから目を守っていただきます。通常の場合、退院後は1週間程度で一度診察、その後は間隔を伸ばしながら計4〜5回、通院していただきます。運転や仕事などの再開は経過や視力、眼鏡調整の必要性などをみて相談の上、決めていきます。また、手術後は3種類程度の点眼薬が処方されます。徐々に減らしていきますが、全ての点眼薬を終了するまでは、2〜3か月程度かかります。日常の家事や散歩程度の運動は差し支えなく、入浴も可能ですが、スπόーツや屋外作業、洗顔や洗髪には制限がかかります。

眼内レンズと見え方

白内障手術では人工の眼内レンズを移植します。移植した眼内レンズは、その後洗浄や交換の必要はなく一生使えます。MRJなど特定の検査を受けられなくなるといふこともなく、手術前と変わらない生活を行うことができます。それぞれの目のサイズや形から最適な度数を計算しますが、眼内レンズにはピントを変える機能がありませんので「眼鏡なしでどこにピントを合わせるか」を相談して使用するレンズを決定します。

「遠くを眼鏡なしでよく見える」ようにした場合、近くをはっきり見るには老眼鏡が必要になります。「近くを眼鏡なしでよく見える」ようにすると、遠くをはっきり見るには近視の眼鏡が必要になります。どちらが良いというものではありませんので、手術前は見え方や生活スタイル、希望を聞いて相談の上、決定します。手術前に乱視が強かった方は、眼内レンズによって軽減することができず、完全に消しきれぬわけではなく、手術後も眼鏡による矯正

が必要になる場合もあります。

また、差額負担が保険適応外(選定療養)となりますが、遠くと近くにピントを合わせることのできる「多焦点眼内レンズ」も取り扱っています。眼鏡なしで見える範囲が広がりますが、黒い文字が薄く見える、夜間の光が輪や花火のように見えるなど、術後の見え方にクセがあります。感じ方には個人差がありますが気になつてしまう人もいます。通常のレンズより優れているというものではありませんので、よくご説明、ご相談の上、決定しています。

おわりに

白内障は誰にでも生じるものですが、手術によって視力の回復を見込めます。合併症などのリスクはゼロではありませんが、痛みはほとんどなく安全性も高い手術です。現在当院では、年間約450件の白内障手術を行っています。一人ひとりとつて、適切な見え方が得られる手術を適切な時期に行うよう心がけています。

あつたがハ護

会津若松市第2地域
障がい者相談窓口

会津若松市第2地域障がい者相談窓口は、平成25年度から始まり、10年目を迎えます。障がいのある皆さまに、より近い存在として相談を受け付けています。

会津若松市としては、将来的に市内の各包括支援センターエリアに相談窓口の配置を考えており、現在は竹田綜合病院のある第2包括エリア（会津若松市第2地域障

がい者相談窓口）、第3包括エリア、第5包括エリアの3か所となっています。

ご相談者は、障がいのある方、生きづらさを感じている方やそのご家族からが多いです。

相談内容は、働いてみたいという就労に関すること、通いで就労訓練する就労継続支援や、日常生活の支援を行うヘルパーさんや生活の場としての住まいの提供であるグループホームなどの他に、スーパ、車いす、白杖など障がい福祉の日常生活用具利用のこと、障がい年金や自立支援医療受給者証や各種手帳申請のこと、子どもの心の成長に合わせた親としての対応に関する悩みのこと、お金のやり繰りがうまくできないことによる生活困窮のことなど、様々な内容となっています。



それらの相談の解決に向けて、ご相談者と一緒に考え、適切な関係機関へつなげるために、必要な相談支援を提供することで、地域の皆さまに貢献していきたいと考えております。地域共生社会という大きな枠組みの中で、地域の皆さんと障がいのある方々が、高齢者も大人も子どもも共に支え合いながら、住み慣れた町で、すこやかに暮らしていけるような社会になることを目標に、日々業務に進めています。

課題を抱えた地域の皆さまからのご相談をお待ちしております。



●相談される方へお知らせです

会津若松市第2地域障がい者相談窓口は、謹教小、城西小、小金井小学校区を担当しております。（その他の地区は下記をご参照ください）

該当されるお住まいのご住所であれば、お気軽にご相談ください。

【会津若松市にある地域障がい者相談窓口】

◆第2地域障がい者相談窓口

（謹教小、城西小、小金井小学校区）：山鹿クリニック内

◆第3地域障がい者相談窓口

（門田小、城南小、大戸小学校区）：希星（きらら）内

◆第5地域障がい者相談窓口

（一箕小、松長小、湊小学校区）：コパンクラージュ内

※それ以外の学区（日新小、城北小、鶴城小、行仁小、東山小、永和小、神指小、河東学園、荒館小、川南小学校区）の方は「障がい者総合相談窓口（カムカム内）」となります。



電話での相談に応えるスタッフ



救急室スタッフ

はじめに

竹田綜合病院の救急室は、地域の二次救急病院として、24時間365日救急医療を担っています。

令和4年度、救急室を受診された方は、年間約45,000名(1日当たり約100名、休日は約150名)でした。また、救急車の搬送受け入れは、年間約6,400名でした。

いつでも診療ができる体制を整えています。特徴として、緊急度・重症度をもとに診療の優先順位を決め、判断・対応しているところが、一般外来とは異なります。

業務内容

救急室を受診される患者さんは、歩いていらっしゃる方や救急車で搬送される方、受診後は帰宅される方、入院される方など様々です。また、当院は地域医療支援病院であるため、多くの紹介患者さんも受診されます。

スタッフは、医師・看護師・医療秘書・クラーク・救急事務が勤務しており「患者さん一人ひとりの救急への思いを大切に」を基本理念に対応しています。

各科交替で1〜2名の救急担当医師が対応していますが、入院や専門的な治療が必要と判断された場合には、適切な治療科の医師に

【救急室とは】

竹田綜合病院 救急室は、地域の二次救急病院として、入院や手術が必要な患者さんを365日24時間体制で初期診療を行う部署です。

すすめ院内探検隊！ VOL.99

救急室

繋ぎ、迅速に専門的な治療に移行できるよう、放射線技師や臨床検査技師・臨床工学技士・薬剤師とも常時連携しています。

また、新型コロナウイルス感染症の初期診療を救急室が担っており、感染予防に努めながら過酷な状況ですが、安心して受診できるよう対応しています。

その他には、救急室スタッフが中心となり『誰でも・どこでも』急変時に迅速な対応が行えるよ

う、院内の全職種職員を対象に救急蘇生法の研修を企画実施しています。

おわりに

救急室では、可能な限り迅速かつ適切な治療を受けていただけるように心掛けております。それでもなお、救急搬送などによる緊急度で、受診する順番が変わったり、お待たせしてしまう場合があります。また、患者さんの状態に応じて適切な治療が受けられるよう、地域の病院と連携しながら対応していきますので、ご理解くださるようお願い致します。

私たちは安全な医療と看護が提供できるよう、今後も多職種と協力して救急患者さんの対応に努めていきたいと思っています。



救急搬送された患者さんに対応するスタッフ

「55回生が入学してきました」

昨年11月より、竹田看護専門学校に勤務しております、羽染美紀と申します。私が異動してきた時期は、昨年度、卒業された52回生の皆さんが、2月に行われる看護師国家試験に向けて一人ひとりが勉強に励んでいるところでした。無事全員が合格し、私も初めて一緒に喜べました。これで竹田看護専門学校の看護師国家試験の全員合格も6年連続となりました。改めて、52回生の皆さん、おめでとうございます！今後看護師として活躍する皆さんの姿がとても楽しみです。

4月からは新たに、看護を志す55回生33名が入学してきました。入学式ではとても緊張していた1年生ですが、日々講義や技術の学習に追われながらも、徐々に学



竹田看護専門学校 専任教員
は ゑ ん び き
羽 染 美 紀

校生活に慣れてきたように感じられます。

入学して間もないですが、看護に必要なベッドメイキングや食事介助、清潔ケアなどの実技試験を控え、講義の空き時間や放課後を利用して技術学習に勤しんでいる姿や、教員や先輩に指導を依頼している姿からは、患者さんやご家族により良い看護を提供したいという意欲がとても伝わってきます。5月には初めて病棟や地域へ出向いた実習を経験し、具体的な看護のイメージがついたようでした。

今後の成長が楽しみです。



食事介助の学内実習を行う学生

「蜘蛛の糸」

著/芥川 龍之介 発行/角川文庫



周産母子室 課長
さ と う ひ ろ み
佐 藤 大 実

私 の思い出の1冊は、芥川龍之介の「蜘蛛の糸」です。

地獄に落ちた大泥棒のカンダタが蜘蛛を助けたことにより、一つだけ良いことをしたカンダタを、お釈迦様が地獄から救い出してやろうとお考えになります。カンダタは、お釈迦様が地獄に向けて垂らした蜘蛛の糸をよじ登って極楽へ這い上がろうと試みますが、身勝手な行動により、お釈迦様に蜘蛛の糸を切られてしまいます。たった一つの行動で、修復できない結果になってしまうことが印象に残る物語でした。

この小説に出会ったのは、高校生時代の国語の授業でした。単純な話ではありますが、ハラハラする物語の展開に当時、とても吸い込まれたのを覚えています。

当時の担任の先生が国語の先生でした。その先生の授業はとても楽しく、それまであまり国語が好きでなかった私もワクワクしながら、珍しく授業を受けていた記憶があります。また、先生には文章力や読解力の必要性、漢字を習得することの大切さなどを教えていただきました。芥川龍之介の小説に触れると、高校生時代の国語の授業の記憶が鮮明によみがえります。国語力は残念ながら私には身につきませんでした。本を読むことの楽しさは、先生に出会った高校生の頃をきっかけに身についた気がします。





いろいろな
話題をあつめて
ズームアップ!

介護職員実務者研修 開講式



挨拶をする伊勢亀恵子介護福祉社本部長

5月11日、竹田ほえみデイサービスセンターにおいて、介護福祉社本部が主催する2023年度介護職員実務者研修の開講式が行われました。2016年度から介護福祉士国家試験の受験には「実

務経験3年」に加え、「実務者研修了」が必須となり「実務者研修」を修了し、介護業務に3年以上従事すると介護福祉士の受験資格が取得できます。

今年度は、介護福祉士を目指す会津地域の施設からの6名の介護職の方々が入講されました。受講者一人ひとりの自己紹介では、これから研修を受講するにあたり、あらためて介護の学びを深めていきたいという意欲が感じられました。

初期臨床研修医

【今月の表紙】

医師が将来専門とする分野にかかわらず、基本的な診療能力を身に付けることができるようにするため、平成16年度から卒後臨床研修が必修化されました。それに伴い、診療に従事しようとする全ての医師は、医学部を卒業し医師免許証を取得した後、厚生労働大臣が指定する臨床研修指定病院において2年間以上の初期臨床研修が義務付けられています。福島県内には臨床研修指定病院が18病院あり、当院もその1つです。

現在、当院では今年度、昨年度共に12名、計24名が日々研鑽を積んでいます。当院での研修がこれからの医療を担っていく若い医師たちの礎になるよう、全職員をあげてサポートしています。また、研修医は患者さんとの関わりを通して、学び、育てられますので、若き研修医の教育に、今後とも地域の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



当院の研修医(1年目、2年目)

「看護の日」のイベント

5月12日、総合医療センター正面玄関において「看護の日」のイベントを開催しました。

ナイチンゲールの誕生日にちなんだ「看護の日」のイベントは、

全国的な規模で各医療機関において行われています。当院の看護部では、衛生面に配慮し持ち運びに便利な紙石鹸を配布し、来院された方々に大変喜ばれていました。看護部ではコロナが流行する前より規模は縮小してしまいましたが、来院する方々に向け毎年看護の日のイベントを行っています。



来院した方に紙石鹸を配布する看護師

がん相談支援センター

がんに関する悩みや不安、疑問に対応しております。

■相談時間…診療日の午前9時～午後5時

■受付場所…がん相談支援センター(総合医療センター1階 地域医療連携課内)

☎0242(29)9832

つくってみらんしょ

鶏肉と夏野菜のディップソース添え

1人当たりのエネルギー … 約 410kcal / 所要時間 … 約 30 分



調理担当者 すぎた しんご 杉田 真悟

※写真は2名分



《材料(4人分)》

- 鶏もも肉……300g (塩・黒コショウ少々)
- 赤パプリカ……1ヶ
- 黄色パプリカ……1ヶ
- ナス………2本
- オクラ………4本
- オリーブオイル ……適量

ごまマヨソース

- マヨネーズ …50g
- すりごま(白) ……大さじ2
- 醤油…小さじ1/2

カレーマヨソース

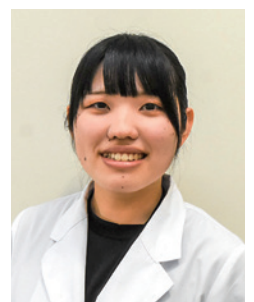
- マヨネーズ …50g
- カレー粉 ……大さじ1/2
- 醤油…小さじ1/2

●作り方

① ソースはそれぞれ混ぜ合わせ器に盛り付けておく。鶏肉は一口大にカットし、塩コショウをする。ナスは輪切りにし水にさらしてアク抜きをする。オクラは茎を切り落とし、ガクをくるりと剥きとり、塩を使って板ずりをする。産毛が取れたら流水で塩を洗い流し、水分をふき取っておく。赤パプリカ、黄色パプリカは半分にしたものを縦4等分にする。

② フライパンにオリーブオイルを入れ、野菜類をこんがり焦げ目がつく程度に焼く。焼きあがったら別皿に移す。同じフライパンに鶏肉を入れ、皮目から中火で焼く。焦げ目がついたら裏返してもう片面を焼く。

③ 全て焼きあがったら器に盛り付け完成。



管理栄養士 坪井 美咲

ポイント

野菜は弱火でじっくり焼くことで、素材の甘みが増しておいしく仕上がります。ディップソースは、ハニーマスタードソースに変えてもおいしいです。

「ピーマンとパプリカ」の豆知識

一般的によく似ているといわれる夏野菜、ピーマンとパプリカ。ピーマンは苦味や青くさがが特徴で、皆さんの中にもピーマンが苦手という方が多いと思います。しかし、茹でる工程を加えることで苦味を抑えることができます。逆にパプリカは苦味や青くさがなく、果物のような甘味が特徴で、サラダなど生で食べても美味しく、炒め物にしても彩りが鮮やかになります。どちらも、抗酸化作用をもち、夏風邪予防効果のあるビタミンC、βカロテンが豊富に含まれています。また、加熱調理によるビタミンCの損失は少なく、たっぷり摂取することができます。

今回の料理は、他の夏野菜も一緒に食べることができ、栄養満点で夏バテ予防にぴったりです。ぜひ旬の野菜をしっかりと食べて今年の夏も元気に過ごしましょう！

●胃腸科 ●肛門科 ●外科 ●内科（入院完備）

医療法人 健心会 えんどうクリニック

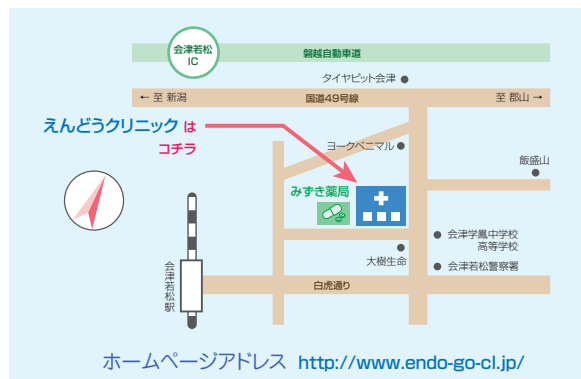


院長
えん どう 剛
遠 藤

えんどうクリニックの医療理念は「安心とまごころの医療」をモットーに、医師、看護師、事務、厨房各々が力を合わせ四位一体となり、医療の主役である患者さん達に「納得のいく診療」と「分かりやすい医療」を提供し、生きる喜びを大切にする病院を目標としております。

今後とも内科の基本であるプライマリケアを中心に、胃腸科、肛門科、外科と特色を持った、地域に根ざした医療に専念してまいります。

どうぞお気軽にご来院ください。



【診療時間】

【午前】 8時30分～12時30分 【午後】 2時～6時

【休診日】

日曜日・祝日・第2、4土曜日・水曜日午後（往診日）

【住 所】

〒965-0005 会津若松市一箕町大字亀賀字藤原417-3
TEL 0242 (33) 0700 FAX 0242 (33) 0707

【診 療 日】

	月	火	水	木	金	土	日
午前	●	●	●	●	●	●	—
午後	●	●	—	●	●	●	—

第2、4週を除く 5:00まで

〈会津若松市・猪苗代町〉

あなたのまちのお医者さん

地域連携の医療機関のご紹介

耳鼻咽喉科では、耳・鼻・のどの疾患を診断、治療します。そのため、赤ちゃんからお年寄りまで、幅広い年齢層の患者さんが受診しますので、バリアフリーや障害者用トイレ等を備えて、患者さんが不自由なく受診できる体制を整えています。



院長
すず き しん 伸
鈴木 伸

当院は、市内西米町にある耳鼻咽喉科専門の医院です。祖父が医院を開業して、私（現院長）で三代目です。一時医院を閉院していましたが、平成18年5月に再開しました。

医療法人 耳鼻咽喉科 鈴木医院

●耳鼻咽喉科

【診療時間】

【午前】 9時～12時30分 【午後】 2時30分～6時

【休診日】

日曜日・祝日・土曜日午後3時以降

【住 所】

〒965-0877 会津若松市西米町10-14
TEL 0242 (28) 3387 FAX 0242 (28) 3453

【診 療 日】

	月	火	水	木	金	土	日
午前	●	●	●	●	●	●	—
午後	●	●	●	●	●	●	—

15:00まで



ぐるっと会津



ふるさと探訪

VOL.163

『只見線地域 コーディネーター』

―只見線の沿線地域を
応援していきたい―

奥会津の四季折々の美しい風景を堪能できるJR只見線。2011年7月の新潟・福島豪雨により甚大な被害を受けましたが、昨年の10月1日全線再開しました。今回、只見線地域コーディネーターとして県と地域の橋渡し役として只見線再開、地域振興に尽力されている酒井さんにお話を伺いました。



地元の子どもたちと一緒に「ちょい乗り」

―只見線地域コーディネーター

についてお聞かせください。

只見線沿線地域の方に只見線を利用してもらえような広域的PR活動や只見線活用に関する

手伝いをしています。

―只見線の魅力についてお聞かせください。

只見線を使ってどこかに行くなど、地元の人にとっては他の地域と繋がる役割がある只見線。それとともに成長してきたというところが、自分の中での1番の魅力です。また、三島、金山などは只見川との風景が本当に綺麗です。一方会津若松から会津坂下の区間は、主に高校生が通学に利用している生活区間になっており、区間ごとに役割も違い、見える風景も

県が主体の事業を地元住民の方々に説明したり、逆に地元住民の方々からのアイディア・意見などを県側に伝え、手続きがあればお

違います。足を延ばして魚沼まで行くと、田園風景も広がっていて文化も違ってくるので、全線135キロの中を走っていくと、地域の風景だけじゃなくて暮らしの違いみたいなものが見えるのが、只見線の魅力だと思います。

―印象的な出来事があればお聞かせください。

昨年の全線開通後からですが、地元の方が只見線に興味を持ち「ちょい乗り」する方が増えました。おじいちゃんとお孫さんとか親子とかで只見駅に車を置いて、

只見線のダイヤを上手に使い、只見から会津川口まで行き、乗り換えて只見に帰ってくる往復2時間のルートです。こうしたことは今までありませんでしたから嬉しい驚きです。また、観光で只見線に乗り来た一般のお客様で「死ぬまでに一度は乗りたいかった」「憧れの場所だった」と言ってくださる高齢の方がすごく多いのが印象的です。

―夢をお聞かせください。

現在、子どもが通っている地域の小学校から依頼があれば、学校に出向き只見線の情報や魅力などについて話をしています。子どもたちの中に只見線に興味を持ってくれている男の子は、将来、只見線の運転手さんになりたいと言って、自分で只見線を応援するためのうちわや模型を作っています。このように次世代の子どもたちが只見線や只見線沿線地域に魅力を感じ、地元に残りたいと思ってもらえるような活動ができればいいなと考えています。



只見線地域コーディネーター

酒井 治子さん

情報

あ・ら・か・る・と

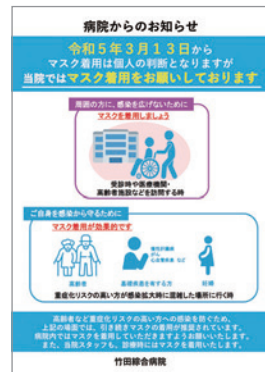
知っておトクな
院内情報！

当院ではマスク着用を お願いしております

2023年3月13日より、マスクの着用について個人の判断に委ねる旨の通知が厚生労働省から発出されておりますが、重症化リスクの高い方が多く入院・生活する医療機関については引き続きマスクの着用が推奨されています。

つきましては、当院は高齢の方、重症化リスクを持つ患者さんも多く来院・入院されていることから、院内におきましては引き続きマスクを着用くださいますようお願いいたします。

病院の特性をご理解の上、何卒、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



マスク着用をお願いするポスター

「脳卒中相談窓口」 開設のお知らせ

脳卒中は急性期を乗り切っても、後遺症で介護が必要になったり、再発の危険性も高い疾患です。入院中の医療やリハビリテーション、退院後の生活に至るまで、患者さんとそのご家族が安心して療養生活を送るために情報提供や相談支援を行うことが重要となっています。

当院では、患者支援・総合連携部医療社会福祉課に「脳卒中相談窓口」を開設し、脳卒中に関する様々な相談支援を行っておりますので、お気軽にご相談ください。

● 問／医療社会福祉課（直通）

☎ 0242（29）9898

※診療日の8時30分～12時／13時～17時

令和5年度失語症者向け 意思疎通支援者養成講習会

失語症は、脳卒中などで生じることばの障がいです。失語症の症状や対応方法を理解し、失語症者が自分らしく生活できるように、買い物・役所での手続きなどの日常の外場面において必要なコミュニケーションを支援する「失語症者向け意思疎通支援者」の養成を行う福島県主催の講習会です。

▼講習内容：講義・実習／全40時間（2023年9月～2024年2月）

▼会場：県内4会場（会場は竹田綜合病院）

▼定員：20名

▼受講料：無料（テキスト代のみ自己負担）

▼応募資格：福島県内に住所を有する18歳以上の方で、講習会修了後県内で支援活動ができる方

▼修了条件：全40時間のうち8割以上の受講が必要

▼応募締切：2023年8月4日（金）

● 問／竹田綜合病院リハビリテーション部（阿久津）
☎ 0242（29）9900

『患者相談窓口』のご案内

- 医療に対するご相談 ☎0242-29-9832（地域医療連携課）
 - ご意見・ご要望 ☎0242-29-6698（管理課）
 - どこに相談したら良いかわからないこと... ☎0242-29-9700（竹田まると相談窓口）
- ※なお、各フロアに投書用ポスト（リリボックス）が設置されております。ご意見などあればこちらまでどうぞ。

編集後記

7月1日の『おんば様』を皮切りに、9月8日まで市内各地域でお日市が行われます。新型コロナウイルスの影響で規模を縮小して行われてきたお日市ですが、今年はどのように開催されるのか楽しみです。「お日市＝お祭り」というのを忘れて遊んだ記憶があります。挨拶程度の近所の方たちと楽しく触れあえるのもお日市の時でした。お日市を通して地域コミュニティが活性化されるよう、皆様も感染対策を忘れずに参加してみたいはいかがでしょうか。

Y.O

ふれai 7・8月号 VOL.179

《2023年7月6日発行》

■ 制作：一般財団法人 竹田健康財団
■ 発行者：竹田 秀
■ 編集：広報誌編集委員会

記載内容につきましてご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、下記までご連絡下さい。

竹田綜合病院 ふれai事務局

〒965-8585 福島県会津若松市山鹿町 3-27
TEL 0242-23-4644 FAX 0242-29-9798

タ	立	後	の	蒸	し	暑	い	夕	方
遠	く	か	ら	響	く	笛	太	鼓	の
音	色								
ド	キ	ド	キ	し	た	あ	の	風	景
ワ	ク	ワ	ク	し	た	あ	の	風	景
昔	の	思	い	出	が	よ	み	が	え
る									
色	鮮	や	か	な	記	憶	は		
万	華	鏡	の	よ	う	に	輝	き	を
放	ち								
す	っ	と	夜	空	に	消	え	て	い
っ									



認知症専門デイサービス OASIS2 号館 利用者の方の作品

経営
理念

信頼されるヘルスケアサービスを提供し地域に貢献する
職員が成長し喜びを感じられる組織風土を造る

病院の
使命

質の高い保健・医療・福祉の機能を提供し
地域の方の健康に関する問題解決を支援する



一般財団法人 **竹田健康財団**

- 竹田総合病院 地域医療支援病院 / 地域がん診療連携拠点病院 / 臨床研修指定病院 / 日本医療機能評価機構認定
- 山鹿クリニック ■ 芦ノ牧温泉病院 地域周産期母子医療センター / 地域リハビリテーション広域支援センター / 外国医師臨床修練指定病院
- 介護老人保健施設 エミネンス芦ノ牧
- 介護福祉本部 ■ 竹田看護専門学校

▼ HP



▼ Facebook

